

京都花街の経営に学ぶ



西尾久美子教授

近畿印刷産業機材協同組合は6月5日、第64期通常総会に併せて「京都花街の経営学～伝統文化産業に学ぶ経営の極意～」と題し、京都女子大学現代社会学部の西尾久美子教授を講師に招いて講演会を開催した。

西尾講師は、2006年に神戸大学大学院経営学研究科博士課程を修了し、博士(経営学)を取得。2008年京都女子大学現代社会学部准教授に就任し、2013年から現職に就いている。主な著書として「京都花街の経営学」「舞妓の言葉? 京都花街の育ての極意」「おもてなしの仕組みー京都花街に学ぶマネジメント」などがあり、京都花街の人材育成とビジネスシステムに関する研究が注目され、テレビやラジオ、新聞、雑誌などで活躍中。

約1時間30分の講演で西尾講師は、他府県の花街が衰退傾向を辿ったことに対して、「何故京都だけが350年の伝統を守り続けられるのか」を解説。現在京都には、5つの花街があって、それぞれが伝統を守り続けているが、サービス産業として激しい競争社会の中で広告やメ

ニュー、料金表すら示されていない世界。とくに、サービスの違いも分からない世界であるだけに、おもてなしの場(座敷)の彩り、接客対応、会話や話題ひとつにも高いスキルが求められていることへの対応など、厳しい勉強やルール、仕組みづくりを行った京都花街独自の姿を紹介した。

その他、置屋とお茶屋、そして舞妓、芸妓、客との関係といった「お座敷」の成り立ちから、350年の歴史を支えてきた礎と言われる京都花街独自の「疑似親子と姉妹関係」など、華やかな陰の厳しい面も紹介した。

「伝統を誇ってきた京都花街も時流を乗り切らなければならない」と西尾講師は1つ1つに解説を加え、その上で「一見さんお断り」を支えるお茶屋を中心とした取引の仕組みを紹介した後、「価格競争ではなく、価値の競争に長期的競争の優位性を見出してきた」と結論付け、「厳しい環境下にあるが、皆様も誇りをもった企業として頑張っていたきたい」と講演を締め括った。

理事会報告

日時：平成26年5月7日(水) 15:00～

場所：株式会社モリサワ

出席者：7名

1) 第64期通常総会提出議案承認の件

議長は、事務担当者に第64期通常総会提出議案を詳細に説明させ、書類を提出してその可否を諮ったところ全員異議なくこれを承認可決した。

2) 関連団体事業代理出席者決定の件

議長は、事務担当者に関連団体事業について詳細に説明させ、その理事長代理出席者を諮ったところ下記のとおり決定した。
・大阪府印刷工業組合 情報交換会：上

野副理事長

・大阪府印刷工業組合 専務理事 西井

正明氏 慰労会：事務局 山本

・大阪府グラフィックサービス協同組合第44期通常総会懇親会：藤嶋理事

3) 第64期通常総会並びに関連事業決定の件

議長は、事務担当者に第64期通常総会並びに関連事業について詳細に説明させ、その承認を求めたところ全員異議なくこれを

承認した。

4) 消費税転嫁カルテル申請の件

議長は、事務担当者に転嫁カルテルの届出状況を詳細に説明させ、その可否を諮ったところ全員異議なくこれを承認可決した。

5) ETCコーポレートカード申請の件

議長は、事務担当者にETCコーポレートカード申請を詳細に説明させ、その可否を諮ったところ全員異議なくこれを承認可決した。

6) 報告事項の件

議長は、前回理事会(平成25年1月30日)以降における当組合の事業状況を報告し、その承認を求めたところ全員異議なくこれを承認した。

日時：平成26年6月5日(木) 16:50～

場所：シェラトン都ホテル大阪

出席者：10名

1) 代表理事(理事長)及び副理事長選任の件

互選の結果、代表理事(理事長)に加貫順三氏、副理事長に上野耕治氏、弓倉清氏、坂本進氏が選任された。被選者は各々即時就任を承諾した。

日時：平成26年6月26日 18:00～

場所：大阪 聘珍樓

出席者：12名

1) 平成26年度開催事業概要決定の件

議長は、前年度開催事業の詳細を議場に提出して、本年度事業を議場に諮ったところ一部事業について全員異議なく下記のとおり承認可決した。

・ビアパーティ：平成26年8月29日(金)

・新年互礼会：平成27年1月29日(木)

2) 報告事項

議長は、本年度における当組合の事業状況を報告し、その承認を求めたところ全員異議なく承認可決した。

3) 次回理事会開催日程決定の件

議長は、次回理事会の開催日程を議場に諮ったところ全員異議なく下記のとおり承認可決した。

・平成26年8月29日(金)